

## 第 2 分 科 会

利用活用化をめざす図書館サービスのあり方に関する研究

—各館の事例から明日のサービスを考える—

運営委員 二宮 嘉須彦氏  
安岡 貴美代氏  
山下 琢己氏  
鈴木 誠氏

## 第2分科会

### 利用活用化をめざす図書館サービスのあり方に関する研究 —各館の事例から明日のサービスを考える—

#### 研修スケジュール

##### ■ 7月2日 木曜日

##### 第1日目

- |       |                      |
|-------|----------------------|
| 14:00 | 開始                   |
|       | 各図書館より順番に事例報告、質疑応答   |
| 15:30 | 休憩                   |
| 15:45 | 引き続き各図書館からの事例報告、質疑応答 |
| 17:00 | 終了                   |

##### ■ 7月3日 金曜日

##### 第2日目

- |       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 10:30 | 開始                            |
|       | 前日の事例報告の続きと、報告内容についての討議       |
| 11:30 | 休憩                            |
| 11:45 | 第1日目と第2日目の各図書館からの事例について討議とまとめ |
| 12:30 | 終了                            |

#### 研修内容

第2分科会は「利用活性化をめざす図書館サービスのあり方に関する研究—各館の事例から明日のサービスを考える—」というテーマを設定した。

各短期大学図書館が、これから利用を増やし活性化するにはどうしたらよいのか。何をすればより多い利用者を図書館に呼び込めるのか。それにはどのような工夫が考えられるのか。という図書館への「利用活性化をめざす」ための議論を分科会で展開したい。

時間配分は上記の予定で進行する。参加各館の活発な討議のなかで、図書館サービスのあり方を模索したいと考えている。

#### 研修結果

第2分科会参加希望者には、事前に「宿題」として事例を纏めておくように指示してあったので、具体的には、2日間とも参加者の所属図書館の事例報告により進行した。

今回発表された何れの事例も底辺には、学生・教員・図書館員の三者が連携することの重要性が意識されていた。

図書館が担う利用者サービス向上という役割の視点からとらえた今回の分科会での議論は、35名の参加者を得て活発に進めることができた。